



世田谷フットサルフェスティバル 2026 大会要項

Rev:Z60323

- 主催：** 世田谷少年サッカー連盟
- 主管：** 世田谷フットサル委員会
- 後援：** 世田谷区
- 日程：** 2026年4月25日（土）試合開始時間午前11時00分頃～午後16時00分頃
4月26日（日）試合開始時間午前10時00分頃～午後16時00分頃
- 会場：** 世田谷区総合運動場体育館（世田谷区大蔵4-6-1）
- 参加資格：** 1. 2026年度世田谷少年サッカー連盟に選手登録を行った選手で構成されたチーム。
応募チーム数により2チーム参加を認め事が有る。
この場合、2チームは別日に試合を組まれるが、選手は複数のチームに登録する事は出来ない。
※2チーム出しの場合、チーム間のメンバー入替はできない。
U12（6年生以下）の選手で構成されたチーム。
2. 登録選手はスポーツ傷害保険に加入していること。
- 競技方法：** 1. 参加32チームを4チームブロックに分け、4ブロック毎に1日のリーグ戦で行う。
決勝トーナメントは行わない。
各ブロックリーグで順位を決定する。
2. ブロックリーグにおける順位決定方法は、勝点3、引分点1、負0の勝点により、勝ち点の多い順に順位を決定する。
ただし、勝点の合計が同一の場合、以下の順にて決定する。
- 1) 当該チーム間の対戦成績
 - 2) 当該チーム間の総得失点差
 - 3) 当該チーム間の総得点数
 - 4) ブロック内での総得失点差
 - 5) ブロック内での総得点数
 - 6) 下記に基づく警告、退場のスコアが少ないチーム
- | | | | |
|-----------|----------|-------|-------|
| 警告・退場スコア： | ①イエローカード | 1枚 | 1ポイント |
| | ②イエローカード | 2枚による | |
| | レッドカード | 1枚 | 3ポイント |
| | レッドカード | 1枚 | 3ポイント |
| | ③イエローカード | 1枚に続く | |
| | レッドカード | 1枚 | 4ポイント |
- 7) 抽選
ただし、試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止となった場合（不戦敗等）には、その帰責のあるチームは0対5で敗戦とする。
3. 当該試合前のハーフタイム時にコートにおけるウォームアップは出来ない。
4. 当該試合開始前のコートでのボールを使ったウォームアップが出来きる。

競技規則：

1. 当該年度日本協会制定のフットサル競技規則。
但し、以下内容については、当大会においてのみ適用する。
 - ① ピッチ：大きさ : 長さ 25m×幅 15m
センターサークルの半径 : 2.5m
ペナルティーエリア四分円の半径 : 5m
ペナルティーマーク : 5m
第2ペナルティーマーク : 8m
交代ゾーンの長さ : 4m
 - ② 守備競技者のボール等から離れる距離
フリーキック : 4m
コーナーキック : 4m
2. 試合時間 : 試合時間は、以下のとおりとします。
20分(10分ハーフ)。
タイムアウトなしのランニングタイム(ハーフタイムのインターバル 3分)
ハーフタイム中に次のチームのピッチ使用は認めない。
尚、同点の場合、延長戦・ペナルティーキック(PK)方式は行わず、引き分けとする。
また、日本協会などが行う第3種以下のフットサル競技会においての、下記の規則を適用する。

第12条 ファウルと不正行為
ゴールキーパーが手で投げた後、または足で蹴った後、ボールが競技者に触れるかプレーされるいはピッチ面に触れる前にハーフウェーラインを越えたときは、相手側チームに間接フリーキックを与える。
間接フリーキックは、ハーフウェーライン上の任意の地点から行われる。

第16条 ゴールクリアランス
ゴールクリアランスされた後、ボールが競技者に触れるかプレーされる、あるいはピッチ面に触れる前にハーフウェーラインを越えたときは、相手側チームに間接フリーキックを与える。間接フリーキックは、ハーフウェーライン上の任意の地点から行われる。
3. ベンチ入り指導者は2名以上5名までとする。ベンチ入り指導者のうち、1名はサッカー指導者資格を有するものとする。
4. 当大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できません。
5. タイムアウトは適用しない。
6. 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝敗が決しない場合)
◎引き分けとする。

競技用用具：

- ユニフォームについては、日本協会ユニフォーム規程に基づく。
但し、当大会においては、以下の通りする。
1. ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)は、フィールドプレーヤー・ゴールキーパーとも1着準備(正副ユニの準備が望ましい)する。
但し、選手全員が携行及び着用するユニフォームは、フィールドプレーヤー・ゴールキーパーのそれぞれすべてが同色・同デザインのものとする。
 2. アンダーウェア(アンダーシャツ・ショーツ・タイツ)を外に露出して着用する場合は、チームで統一されていれば色は問わない。
 3. 選手番号は、フットサル大会登録票に記載され、明確に判別しうる選手固有の番号を付けること。

4. シューズは、キャンバスまたは柔らかい皮革製で、靴底がゴムまたは類似の素材でのフットサルシューズまたは体育館用シューズタイプのみが許される。

尚、靴底の接地面は白色・アメ色・無色透明とする。

ピッチ面を傷つけたり、着色する恐れのあるシューズは認められない。

今回の会場では、【ノンマーキング】のシューズであってもカラー靴底シューズは認められない。

(東京都サッカー協会フットサル委員会 HP⇒Q&A シューズ参照
[s-mihon.pdf](#))

5. 選手の装身具（ネックレス、ピアス、指輪、ミサンガ等）については、すべて取り外すこと。
ただし、眼鏡、ヘッドギア、フェイスガードなど特殊な例については、主催者の認めたものに限り使用可とする。
使用の可能性がある場合は、事前に大会実施委員会へ確認すること。
6. 試合球、練習球は、(株)モルテン社製フットサル用3号ボール（日本協会検定球）とし、大会本部が用意する。
7. ビブスは極力2色を用意する。

（正副ユニが準備できない場合はビブス2色を必ず準備する）

傷害補償： 怪我などの事故が発生した場合、主催者は一切の責任を負いません。

各チームで傷害保険に加入してください。

その他：

1. 審判、本部オフィシャルは、当該チーム試合外に主催者が割り振る。
審判は審判資格を有するものとするがサッカーの審判資格でもよい。
2. 競技形式は、参加チーム数により変更になる場合がある。
3. 本実施要項に定められていない事項については当大会実施委員会にて判断する。
4. 参加チームは試合会場の設営・撤去に2名の人員を提供する。
◎ 4月25日はピッチ、本部、ベンチ設営(8:45の集合)
◎ 4月26日は会場の撤去作業（イベント終了後1時間程度）

申込方法：

- ① 4月2日（木）～4月4日（土）までメール（office@sjfl.tokyo）にて申し込みする。
32チーム募集。
各クラブ原則1チームのみ。
（応募数の都合で2チーム参加をお願いする事が有る）
申し込み時に2チーム参加が可能かも提示する。
- ② 参加チームは、実施要項に添付されている『大会登録票及びメンバー表』の1部を大会当日受付に提出する。
- ③ 試合毎にメンバーチェック用として『登録票及びメンバー表』を提出する。

表彰： 各ブロック1位から4位に賞状

大会参加費： 4,000円

5月の春季学年別に合算して請求します。

組合せ抽選： 4月5日（日） WEB抽選とします。

4月6日（月） 組合せ発表とします。

* 本実施要項に定められていない事項については実行委員会にて判断する。